

みなさんの声を直接市政に

市では、「市民が主役の市政」をめざして、市民のみなさんと吉澤範夫市長が地域の課題や市政について、率直な意見交換を行う場「筑西市タウンミーティング」をスタートさせました。「夢のあるまち、暮らしやすいまち、市民の笑顔があふれるまち」をメインテーマに市内10会場で開催したところ、325人が参加しました。今月号では各会場で市民のみなさんから寄せられた質問や要望・提言などを抜粋して紹介します。

会場	参加者数	発言者数
下館地区	56人	11人
伊讚地区	25人	5人
関本地区	39人	6人
村田地区	23人	6人
大村地区	22人	7人
川島地区	47人	10人
養蚕地区	23人	11人
鳥羽地区	24人	4人
竹島地区	29人	8人
古里地区	37人	7人



9/28 下館地区 参加者56人 地域交流センター

▼市内の公共交通機関の充実
▼下館旧市内の町名復活▼合併後の行財政改革の進捗について▼住宅用火災警報器の設置（自治会としての取り組み）
▼下館駅東西踏切の交互交通の推進▼デジタル放送受信困難地区への対応▼下館駅前通りの活性化▼企業誘致と雇用の確保▼スピカビルの売却動向についてなど



9/30 伊讚地区 参加者25人 伊讚公民館会議室

▼筑西市民病院の今後の方針
▼所在不明や身元確認がとれない高齢者の現状と対策▼元気な高齢者のための生涯学習事業の充実▼地域の広場でのラジオ体操の実施▼ウォーキングしやすい道路の整備▼進学を希望する生徒への公的支援▼公共施設を結ぶ巡回バスの運行▼小中学校校舎の耐震化工事の進捗状況など



10/21 関本地区 参加者39人 関本公民館ホール

▼小中学校校舎の耐震診断及び工事の早期実施▼市議会議員の増員（経費は現状のまま）▼観光資源の発掘▼市役所組織の再編「資源開発部」の設置▼史跡名所地の整備▼祭り開催時の巡回バスの運行▼議会基本条例の制定▼自治体の財政状況について▼空き店舗などの有効活用▼合併特例債の有効活用▼都市計画税

の収入額及び使途▼利用されていない公共施設の利用促進▼行政経費の削減など

10/25 村田地区 参加者23人 村田小学校体育館

▼生活道路（市街化区域内）の早期整備▼公共下水道の整備促進▼超高齢化社会における道路整備のあり方▼消防団の新入団員を探すことが難しいため、行政による支援を要望▼生ごみの堆肥化推進▼市の強みを生かした経済の活性化▼超高齢化社会を迎え「元気な人たちの比率を高めるため」に『健康づくりの仕組みづくり』、『自助共助の仕組みづくり』▼内淀の交差点では交通事故が頻発していることから補助信号機の設置など



10/26

大村地区

参加者22人
明野いきいきセンター

▼文化施設の活用（ペアーノの展示スペース、宮山公園の安倍晴明館の有効活用、しかも美術館の有料貸出）▼施設使用料金の見直し及び利用手続きの簡素化▼ペアーノ内シアタールームの再開▼高齢者世代が「生きがい」をもてる環境の整備▼基盤整備完了地域内道路のアスファルト舗装▼フリーマーケットを開催（福祉貢献）するため、行政への支援要請▼中学生の通学道路の安全確保など

10/29 川島地区

参加者47人
川島公民館ホール

▼少子化から中高一貫校の設置を▼ごみ減量化作戦の展開とリサイクル意識の徹底▼下水道料金の減額と利用率の向上▼商店街の活性化対策のために、マイスター（名人）制の設置▼地域医療再生計画に基づき現在の市民病院の場所に新中核病院を建設▼関本街道バイパスの除草作業を適宜▼国道50号の渋滞対策とバイパスの進捗状況▼県道小川女方線バイパスの進捗状況▼筑西市民病院の充実について▼

閉鎖された工場敷地の環境防災対策▼増加する高齢者の一人暮らしへの対応など

11/15 養蚕地区

参加者23人
養蚕公民館大会議室

▼農耕機械が大形化しており、農道については、農耕車優先の看板設置▼養蚕公民館から西へ向かう道路の法面が崩れている箇所について補修▼養蚕地区の下水道整備計画▼市内の待機児童の状況▼市議会議員の削減、報酬の（費用弁償）の見直し▼市役所内10月1日付部長職異動の根拠と効果▼筑西幹線道路の進捗状況▼上水道の水質について再検査を▼学校給食の地産地消推進▼里山の活用▼市役所の時間延長（現在木曜日）を週2日に▼下水道未接続世帯への加入促進など

11/16

鳥羽地区

参加者24人
鳥羽小学校体育館

▼蚊やハエの発生を防ぐため、下水道が整備されていない地域に対しては、優先的に側溝清掃を実施▼鳥羽地区の下水道整備計画▼土地改良区内の未舗装道路の整備▼市民病院の医師・看護師確保と診療科の増▼小学校の統廃合計画▼デマンド交通の利便性向上と巡回バスの運行▼通学路の除草作業の回数増▼県道下妻真壁線沿いの花壇（ボランティア）への補助金復活など



11/18 竹島地区

参加者29人
総合福祉センター

▼竹島地区の下水道整備計画▼地区内のJ R水戸線踏切の車両通行禁止解除▼市民病院の急病患者の受け入れを容易に（救急車以外）▼市民病院の長期療養病床ベッドの確保▼土地改良区内の道路の整備▼自治会で作成している班名簿等と個人情報保護法との関係▼通学路の除草作業の実施▼高齢者の外出時に休憩できるベンチの設置▼遡上する鮭の見学場所整備要望など



11/19

古里地区

参加者37人
古里小学校体育館

▼筑西市民病院の診療科（脳外科、小児科、産婦人科）の充実▼筑西市は野菜づくりの本場であり、PRできる「道の駅」の設置を▼防災行政無線を地域情報提供などに活用▼自治会掲示板の改修（雨対策等）▼古里地区全体で利用できる集会施設の新設▼一人暮らし高齢者への安心安全対策の充実▼誰もが参加できる地域の楽しいイベント（盆踊り等）に市の支援をなど



みなさんとの「直接対話」で地域の課題を一つひとつ解決



今年度は市内10地区でタウンミーティングを開催させていただきました。多くの方々に足を運んでいただき、誠にありがとうございました。

各会場では、生活道路の整備やごみの不法投棄など地域が抱える問題ばかりでなく、市民病院やスピカビル、地域の活性化、少子高齢化など、本市が抱える諸問題についても意見交換をさせていただきました。

また、直接みなさんと対話するなかで、緊急の事案については、すぐに対応するよう担当部に指示を出し、改善を図ることもできました。みなさんからの貴重なご意見は、今後市の施策に生かしていきます。

平成23年度も11会場でタウンミーティングを開催します。お近くの会場で開催の際は、ぜひご参加ください。

筑西市長

吉澤 範夫